

Panasonic

DVDカーナビゲーションシステム
7型ワイドテレビ付 DVDカーナビゲーションシステム

取付説明書(本体)

品番
CN-DV2100D
CN-DV2100WD

7型ワイドテレビ付

お客様へのお問い合わせ
本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

販売店様へのお問い合わせ
本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

安全に正しくお使いいただくために
ご使用前にこの取付説明書と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

安全上のご注意 **必ずお守りください。**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)
- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	CN-DV2100D CN-DV2100WD
販売店名	☎ ()		
お客様ご相談窓口	☎ ()		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カースシステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
☎ (045)932-1231(大代表)

YEFM292668 B1000-0

警告

運転者は走行中に操作をしない

●走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。
●表示された画像を注視しないでください。

実際の交通規制に従って運転する

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

注意

分解や改造はしない

本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態を使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

ヒューズの交換は、専門技術者に依頼する

規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

車内(ダッシュボードやリアトレイ)に取り付ける場合

ダッシュボードやリアトレイの中央部のガラス近くに水平に取り付ける。

お願い

- アンテナは、各種電子機器(インダクションテレビなど)から約20cm以上(推奨値)離してください。電波の受信感度が悪くなることがあります。
- デフロスタの性能を妨げない位置に取り付けてください。
- 必ず、付属の金属シートを使用してください。
- 金属シートは、折り曲げたり、切って小さくしたりしないでください。
- 金属シートは車内専用です。車外では使用しないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、本体から30cm以上離してください。

お知らせ

- 車内は、受信感度が低下し、電波状況によっては自車位置を誤って表示することがあります。
- 車両のボディ形状により、電波がさざざられることがあります。
- 電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさざざられることがあります。
- GPSアンテナを車内に取り付けて受信感度がよくない場合は、車外に取り付けてみてください。

ナビゲーション本体の取り付けかた

トランクルームに設置する場合

- ナビゲーション本体はトランクルーム等の土台のしっかりした場所に確実に取り付けてください。
- ナビゲーション本体の取り付け場所は、地図ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して決めてください。
- 取り付け、配線は専門技術者に依頼する

お願い

本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

お知らせ

ナビゲーション本体が動きまわると、自車位置が正しく表示されないことがあります。

GPSアンテナの取り付けかた

- どの方向からも来るGPS衛星からの電波が受信できるように、GPSアンテナは車のルーフに取り付けてください。

お願い

- GPSアンテナを車内に取り付けたり、トランクリッドに取り付けるとGPS衛星からの電波が良好に受信できず、走行中の自車位置が正しく表示しくなくなりますので、GPSアンテナはルーフ中央の平らな所に取り付けてください。
- ルーフにスキーキャリア等が取り付けられている場合は、スキーキャリア等から、できるだけ離してGPSアンテナを取り付けてください。
- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。GPSアンテナの感度が低下することがあります。また、雪などが積もった場合にも感度が低下しますので取り除いてください。
- 洗車機に車を入れる時は、必ずGPSアンテナを取り外してください。
- アンテナを外す時は、アンテナコードを引っ張らないでください。コードが抜けたり車のボディにキズをついたりすることがあります。

1 ルーフ中央の平らな面に取り付ける。

お知らせ

ルーフキャリアの近くまたはトランクリッドなどに取り付けると、車両のボディなどで電波がさえぎられ、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

2 コードを車内に引き込みます。

- コードを車内に引き込む場所までクランパーで固定します。
- 防水ゴムにコードを通し、車体側のウェザーストリップがトランクリッドに当たる部分に防水ゴムを貼り付けます。
- 車内に入ったコードをクランパーで車体に固定させます。

リモコン受光部の取り付けかた (CN-DV2100Dのみ)

- TR-8LW1、TR-7LW6、TR-DK7LW6、CQ-VA909WMDなどのディスプレイを使用する場合でRGB-INに映像信号を入れる場合は、リモコン受光部の取り付けは必要ありません。
- リモコン受光部は太陽光線に影響される場合がありますので、できるだけ太陽光線の直射が避けられる場所に取り付けてください。
- リモコン受光部はリモコンからの信号(赤外線)を受け易くするために、できるだけ受光面が垂直になるように取り付けてください。
- ご使用になる前に受光部の表面に貼り付けてある保護シートをはがしてください。

お願い

受光部を内蔵している上記カーオーディオに内蔵されている受光部を使用する場合、別途リモコン受光部を取り付け配線しますと、お互いの受光部から入る信号が干渉して正しく動作しなくなりますので、付属のリモコン受光部は取り付けしないでください。

1 受光部の底に両面テープを貼り付けます。

2 両面テープの裏紙をはがし、取付面に貼り付けます。

お願い

この受光部はCQ-AV300D、CQ-AV70D、CY-TV70DとRGBで接続した場合にも必要となります。

部品表

*本機は下記の部品で構成されています。取り付ける前に部品を確認してください。

【ナビゲーション本体関係】			
番号	品名	個数	
①	ナビゲーション本体	1	
②	地図ディスク	1	
③	ベース金具	2	
④	L型金具	2	
⑤	粘着テープ(35mm×80mm)	2	
⑥	座付ねじ(5×6mm)	4	
⑦	座付き六角ナット(5)	4	
⑧	座金組込みタッピンねじ(6×20mm)	4	

【コンソールボックス設置関係】			
番号	品名	個数	
⑨	皿小ねじ(5×6mm)	4	
⑩	スペーサー	2	
⑪	両面テープ	2	

【GPSアンテナ関係】			
番号	品名	個数	
⑫	GPSアンテナ(コード5m)	1	
⑬	防水ゴム(GPSアンテナコードに付属)	1	
⑭	保護シート	1	
⑮	金属シート	1	
⑯	クランパー(黒)	5	

【リモコン/受光部関係】			
番号	品名	個数	
⑰	リモコン	1	
⑱	受光部コード3m(※CN-DV2100Dのみ)	1	
⑲	両面テープ(20mm×33mm)	1	
⑳	単3形乾電池(R6PU)	2	

【コード関係】			
番号	品名	個数	
㉑	電源コード(ACC、BATTERY等)	1	
㉒	中継コード(SPEED用、若葉色)	1	
㉓	圧着式コネクタ	4	

印部品は、ねじキット部品です。
印部品は、両面テープキット部品です。

1 ナビゲーション本体の両側面にL型金具を座付ねじ(5×6)で取り付けます。取り付け穴は以下の部分を使用します。

2 ベース金具を床に取り付けます。

- カーペットをめくってナビゲーション本体を床の上に置き、設置する位置を決めます。
- ベース金具の穴に合わせ、車体に4.8mmの穴をあけます。(4カ所)
- 粘着テープと座金組込みタッピンねじ(6×20)を使用してL型金具に合致する床面にベース金具を取り付けます。

お願い

穴あけ加工部と座金組込みタッピンねじに防錆材を塗ってください。(4カ所)

3 カーペットを元に戻し、ベース金具のボルトの頭が当たる部分をカッターナイフで十字に切り込みを入れ、ボルトをカーペットの上に出します。

4 ナビゲーション本体をベース金具に取り付けます。仮にナビゲーション本体をベース金具の上に置き、ナビゲーション本体の傾き具合を調べ、許容傾斜角度(横方向10°、奥行き方向30°以下)になるように調整し、水平になったら座付き六角ナット(5)で固定します。

お願い

ナビゲーション本体は許容傾斜角度以下になるよう取り付けてください。ナビゲーション本体が許容傾斜角度以上に傾いてしまうと、自車位置が正しく表示されないことがあります。

コンソールボックスに設置する場合(奥行きがありますので、取り付けられない車種が一部あります。詳しくは販売店にご相談してください)

【トヨタ車に取り付ける場合】-DINサイズ採用車

- 車両からカーラジオ、小物入れを取り外します。
- 本機に付属ねじ⑨または⑩を利用して、車両側ブラケットを取り付けます。
- 本機を車両側に取り付けます。

取付例

1DINTVモニター/カーオーディオ等

車両側ブラケット(L) 付属ねじ⑨または⑩

車両側ブラケット(R) 付属ねじ⑨または⑩

本機

付属ねじ⑨または⑩

下の取付例はトヨタ車にのみです。

ねじはブラケットの穴形状に合わせてお選びください。

お願い

この受光部はCQ-AV300D、CQ-AV70D、CY-TV70DとRGBで接続した場合にも必要となります。

注意

取り付け、配線は専門技術者に依頼する
本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

車両側で使用されているブラケットをご使用ください。年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、別途販売店にご相談ください。なお、車両側と配線が容易にできる専用の中継コード(別売)が準備されておりますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

【日産車、本田車、三菱車に取り付ける場合】-DINサイズ採用車

上記メーカーのDINサイズ採用車には、メーカー別の標準取り付けキット(別売)が準備されておりますので、別途販売店にご相談ください。

なお、年式、車種、グレードにより専用キット(別売)が必要な場合もありますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

【上記以外の車に取り付ける場合】

汎用(別売)または車種別に専用キット(別売)が準備されておりますので、別途販売店にご相談ください。

お知らせ

DINサイズ採用車とは、オーディオスペースに通称セット幅180mm、高さ50mmサイズが搭載できる車です。

スペーサーについて

車両のブラケット取付穴形状が右図のような場合 사용합니다。下図参照のうえ正しく取り付けてください。

お願い

本機の取り付けは、必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用されますと故障の原因となります。